

日本共産党 横浜市会議員団 ほっとライン

2023年11月17日(火) 電話045(671)3032 FAX045(641)7100

より良い高齢福祉・介護・認知症計画へ



横浜市の計画素案が発表されました

横浜市の高齢者保健福祉、介護保険事業、認知症施策を推進する計画「第9期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画（よこはまポジティブエイジング計画）」の素案が発表されました。現在パブリックコメント（市民意見）が募集されています。この機会に福祉や介護について「もっとこうなってほしい」という市民の声を横浜市に届けてください



計画素案
市HP

市民意見(パブリックコメント)募集中

【素案冊子、リーフレット配布場所】
・市役所（市民情報センター）
・各区役所 ・地域ケアプラザ
・老人福祉センター ・地区センター

12月1日(金)まで

福祉・介護の「もっとこうなってほしい」の声を FAX・メールなどで送ってください。

裏面をご活用ください



補聴器に補助金を
敬老パスは
無償化・内容拡充を

身近な特養ホーム
お金の心配なく
待たずに入りたい

●第9期計画の介護保険関連の特徴

介護保険料は、基準額は現行の月6500円から100円～200円の値上げが示されています。2000年からスタートした介護保険は、ずっと保険料が上がり続けてきました。今回示された値上げ幅は前回の時より少ないものの、物価高騰などの影響で暮らしは厳しさを増しています。何とか値下げできないか、少なくとも現状維持にと市議団として提案を行っていきます。

介護保険会計は大赤字です

横浜市の第8期介護保険事業の決算は、155億円を超える赤字になる予定です。その前の第7期（18～20年度）も155億円の赤字でした。そもそも保険料の設定想定が適切だったのか改善を求めています。





横浜市健康福祉局 高齢健康福祉課 計画調整係行 **FAX:045-550-3613**

第9期 横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画
の素案への意見・要望をお書きください

氏名

住所（居住区）

電話番号

年代に○を 40歳未満 40～64歳 65歳～74歳 75歳以上



締め切り▶ 2023年12月1日(金)まで

電子メールの場合は、右記のアドレスに送ってください。 kf-keikaku@city.yokohama.jp

スマートフォン・パソコン等の場合は、申請フォームもご利用ください。



特設サイト

郵送でのご意見送付方法、や、市に送っていただいたご意見や個人情報の取扱いについても、上記の市ホームページの該当箇所をご参照ください。不明点などは、横浜市健康福祉局高齢健康福祉部高齢健康福祉課までお問い合わせください。電話：045-671-3412